

武蔵村山市健やかプラン（第三次健康増進計画・第三次食育推進計画・第二次母子保健計画）（素案）
に対する市民の意見及び市の考え方

1 意見募集期間

令和3年12月10日（金）～令和4年1月9日（日）

2 提出方法別の提出人数及び意見数

提出方法	提出人数	意見数
持 参	1 人	2 件
郵 便	0 人	0 件
電子メール	0 人	0 件
F A X	0 人	0 件
合計	1 人	2 件

3 意見及び市の考え方

該当ページ		意見の主な内容	市の考え方
1	P 6 0 第 3 章 第 1 節 食育の推進 2 「生産」から「消費」までの体験を通じた食育の推進	<p>野菜摂取の推進、健康を支える環境の整備とありますが、化学物質のあふれた現代において、バランスのとれた食生活と運動だけで健康を保つことは難しいと考えます。</p> <p>近年、農薬や除草剤、グリホサート使用の増加により、自閉症や発達障害の関係が疑われ、アレルギーや喘息も増えていることから、学校給食の有機化を進めていただきたいです。</p>	<p>本市の学校給食は、全ての食材の産地を確認し、特に野菜類は地元農業団体の協力を得て、地産地消の観点により、武蔵村山産の野菜類をできるだけ使用しています。</p> <p>この地元農業団体には、減農薬などの認証制度である東京都エコ農産物認証制度の認証生産者が複数加入していて、化学合成農薬と化学肥料の削減に取り組んでおります。</p>
2	P 8 2、8 3 第 3 章 第 3 節 健康を支える環境の整備 2 健康支援環境	<p>国は疫学調査「エコチル調査」を実施し、環境中の化学物質が子どもの健康や発達にどのような影響を及ぼすかを確認しています。</p> <p>有害物質の蓄積により近年増加している、がん、免疫系の病気、ALS（筋萎縮性側索硬化症）で苦しむことのないように、化学物質過敏症（香害、シックハウス）対策に取り組んでいただきたいです。</p> <p>有害な製品を使わない生活習慣を広めて欲しいです。</p>	<p>市では、健康に関する意識を一層高めていただくため、様々な健康に関する情報を広報紙やホームページ、SNS 等を活用した広報・啓発活動に取り組んでいます。</p> <p>化学物質過敏症につきましては、市のホームページで香害による影響や主な症状等についてお知らせしているほか、国からの情報提供による啓発ポスター及びチラシを市内公共施設に配布していますので、引き続き広報・啓発活動の強化に努めてまいります。</p>